



(公社) 横浜市幼稚園協会

2025年度横浜市幼稚園教育研究大会分科会

分科会日程

日時：2026年 1月21日(水)14：30～16：30（受付14：00）第1分科会・第2分科会
1月24日(土)14：00～16：00（受付13：30）第3分科会～第7分科会
1月29日(木)16：00～18：00（受付15：30）第8分科会
1月30日(金)16：00～18：00（受付15：30）第9分科会

申込み時の注意事項

お申込みはこちらから→



- ・分科会はひとつしか選択できません（ゆたかなまナビから申込み）。
 - ・定員には特研の参加者も含んでおりますので、ナビに表示される定員の数とは異なります。
 - ・今年度の特研参加者は申し込み不要です。ただし、自身の特研以外でひとつだけ分科会に参加できますのでご希望の方はお申込みください（スタンプ発行あり）。
 - ・申込期間は12月2日(火) 9：00～2026年1月14日(水)23：59です。締切後はいかなる理由であっても受付できません。
 - ・ZoomのURLは開催2日前までにお送りいたします。
 - ・対面開催であってもレポート提出が必要です。期限内（1週間以内）に必ず提出をしてください。
- ※レポート提出のメールが届かないことがあります。ゆたかなまナビのマイページ（研修履歴）や設置者管理画面からも回答ができます。回答方法がわからない時は必ず期限内に協会事務局（045-534-8708）までご連絡ください（締切後のレポートは一切受け付けられません）。

2026年 1月21日(水)14：30～16：30（受付14：00）

第1分科会 中支部

開催方法：対面（熊貓（パンダ）幼稚園体育館） 定員：150名

講 師：古川 信夫 先生（絵本・美術比較研究、元福音館編集者）

テーマ：絵本について～絵本の選び方・読み方・伝え方～

俯瞰図番号：B1

保育時間に「絵本」を読む機会は、必ずあるはずです。「絵本」をいざ読む際、どのような絵本を選べばよいのか、迷うことでしょう。また、自分の絵本の読み方が、今のままで良いのか、不安に思うことでしょう。そしてその絵本を、どのように扱って良いのか、困ることでしょう。

昨年度は、絵本の「基本」について学びました。今年度は、3つのグループ「選び方・読み方・伝え方」に分かれて意見を出し合い、絵本の基本をおさえつつ、実践を重ねてきました。「絵本」をただの時間つぶしの道具としてではなく、「絵本」を味わうことを目標としました。今回の支部発表では、「選び方」「読み方」「伝え方」各グループの取り組みの発表と共に、それぞれに適した絵本を取り上げて、紹介したいと思います。

＊持ち物：筆記用具・上履き・外靴を入れる袋

第2分科会 港北支部

開催方法：対面（かながわようちえん会館） 定員：100名

講 師：桐川 敦子 先生（聖徳大学大学院教職研究科教授）

テーマ：保育を伝えよう

俯瞰図番号：F1

日々の保育を保護者に伝えることが、保育内容の理解や保育者との信頼関係を深めることにも繋がり、時としてそれが保護者の不安を和らげる効果も期待できます。港北支部ではこの「保育を伝えよう」をテーマに保育を伝えるためのツールとして“園からのお便り”“ドキュメンテーション”“保護者会”“SNS”の4つの方法に着目し、各園の事例を持ち寄り、各々の工夫や課題について、2年間継続で研究を続けてきました。動画を視聴しその場で保育のポイントを見つけあい、ドキュメンテーションを作成する、子どもの写真を持ち寄りそこから伝えたいポイントを探る、など様々な視点から研究を重ね自園での実践に生かしてきました。保育を伝えようとすることで、保育を振り返るきっかけができ、同僚との対話が生まれる、それは私たち自身の「保育が発展すること」に繋がります。この研修を明日の保育を考える手立てにして、全ての子どもたちのために保育の質を高めていくことができるよう皆様と考えていきたいと思ひます。

＊持ち物：筆記用具

2025年度横浜市幼稚園教育研究大会分科会

2026年 1月24日(土)14:00～16:00 (受付13:30)

第3分科会 特別研究委員会3

開催方法：ハイブリッド（かながわようちえん会館／オンライン（Zoom））
定員：対面 100名（うち44名は今年度特研参加者枠）、オンライン 300名

講師：若月 芳浩 先生（玉川大学教育学部教授、四季の森幼稚園園長）

テーマ：「インクルーシブな保育」に取り組んでみる1年間
－他園の保育者と語り合いながら一緒に考えてみませんか？－

俯瞰図番号：D3

今年の特研3は、各自で事例を持ち寄り、対話を通して子どもの姿やクラスの様子、環境構成について話し合ってきました。毎回他園の保育者とのディスカッションを行い、実践のヒントを得た物を園に持ち帰り、再び実践する、そんな研修を行ってきました。グループの対話を通して、自分の保育を振り返り、見る視点を少し変えてみると、たくさん実践のヒントが見えてきました。様々な考えを持つ子ども達がいるからこそ、毎日の保育がもっと楽しくなる！子ども達の発想って面白い！と思える時間となりました。いろいろな園の保育者と、保育のあり方について共感し合ったり、悩みを話し合えたりする機会はなかなかありません。自分の保育を振り返り、多様な子どもがいる保育の在り方を考え、子どもの育ちに大切な環境づくりを見つけ、語り合い、実践しながら自分の保育の枠を広げてきた成果の発表となります。みなさんも事例を通して、自分の保育を振り返り、自分なりにできる保育の枠を広げていく機会にできればと思っています。

＊持ち物：筆記用具

第4分科会 鶴見支部

開催方法：対面（関内新井ホール） 定員：180名

講師：天野 珠路 先生（鶴見大学短期大学部保育科教授）

テーマ：四季の園暮らし

俯瞰図番号：B2

私たちの生活は、昔に比べると確かに便利にはなったけれど、こころ豊かな生活が送れるようになったかと聞かれると答えに窮してしまうところがあるのではないのでしょうか。鶴見支部では、子どもたちと過ごす園生活をもっと豊かに、もっと楽しみたい！ということで、生活の原点である『暮らし』に注目し、そこから保育を考えていくことになりました。天野珠路先生を講師に迎え、日本の四季を大切にしたい保育の魅力や可能性を考える研修会を毎月続けてきました。

4月から始まった研修では、毎回それぞれが事例を持ち寄り、季節を活かした工夫や子どもの姿について語り合ってきました。春の子ども姿、虫との出会い、草花での遊び、雨の降らない梅雨、暑さ対策しながらの夏の遊びのいろいろ、やっときた秋を楽しむ、などなど…。魅力的な事例がたくさん紹介され、互いに学び合い、新たな工夫も生まれてきました。今回の分科会では、春・夏・秋・冬と四季に分けた事例の展示と発表を行います。

＊持ち物：筆記用具

第5分科会 南支部

開催方法：対面（神奈川県総合薬事保健センター） 定員：200名

講師：安藤 匡哉 先生（一般社団法人スポーツリズムトレーニング協会インストラクター）

テーマ：リズムがつなく、子どもの笑顔と成長～スポーツリズムトレーニングによる心と身体の変化～

俯瞰図番号：B3

「スポーツリズムトレーニング」は、研究を始めた当初、多くの先生方にとってまったく新しい体験であり、子どもたちにとっても初めて出会う世界でした。リズムに合わせて身体を動かすことに戸惑いがあったり、思うようにいかなかったり…そんな小さな“はじめの一步”から始まった取り組みが、やがて子どもたちの笑顔や意欲を引き出し「楽しい！」「次はいつ？」と心待ちにする姿へと変わっていきました。

事例発表では、これまでの歩みや工夫に加えて、リズム感や動きの上達だけでなく、想像以上に広がった子どもたちの成長についても、それぞれの園から発表いたします。さらに、助言講師による研修・体験の時間も設け、スポーツリズムトレーニングを初めて知る方にも、その意味や魅力を実際に感じていただけたと思います。

明日からの保育に生かせる気づきやヒントを、一緒に見つけていきましょう。

＊持ち物：筆記用具 ※体を動かすことが出来る服装

2025年度横浜市幼稚園教育研究大会分科会

2026年 1月24日(土)14:00～16:00 (受付13:30)

第6分科会 旭支部

開催方法：対面（横浜市技能文化会館） 定員：150名

講師：松山 洋平 先生（和泉短期大学児童福祉学科教授）

テーマ：子どもの姿を語ると保育が楽しくなる～ワクワクする保育を創るために～

俯瞰図番号：E6

旭支部では、今年度、全6回にわたり「保育を語り合う」往還型研修会を実施してまいりました。この研修は、単に講義を聞くだけでなく、ご自身の悩みや課題について、他園の先生方と一緒に深く考えることができる「往還型」の形式を特長としています。他園の保育実践を知り、客観的に子どもの育ちの発展を追うことにより「こんな楽しそうなアイデアがあるんだ！」「この保育、自分でもやってみよう！」など、参加者はたくさんの気づきを得ました。

自園のことはある程度把握できていても、他園の様子を聴く機会は大変貴重です。前半は代表される事例を講師と一緒に掘り下げていきます。後半は研究会参加の先生方の研究の集大成として、一人ひとりの保育実践をポスターにして、ご自身の保育を開き、参加者の皆様と語り合いたいと思います。保育を語り合うことで、話す人も、聞いている人もワクワクする、そして、保育の質を高める素敵な時間になりたいと考えています。

＊持ち物：筆記用具

第7分科会 瀬谷支部

開催方法：対面（旭公会堂） 定員：450名

講師：久保山 茂樹 先生（独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

インクルーシブ教育システム推進センター上席総括研究員(兼)センター長）

テーマ：誰もが過ごしやすい園内や保育の環境について

～“気になる子ども”の視点から、保育を見直してみませんか？～

俯瞰図番号：D3

年度初め、新しいクラス名簿を見た時や保育初日に子どもたちと顔を合わせた時「この子とどうやってこれから関わっていこうかな？」と考えたり、悩んだりしたことってありませんか？その時に「この子をどのように変えていくか？」ではなく「私たちがどのように工夫したら、この子どもみんなも過ごしやすいか？」という視点を大切にして、これまで取り組んできました。

そのためには、保育者と保護者はもちろん、保育者同士や専門機関など、子どもに関わるさまざまなつながりを大切に、お互いに相談したり、フォローし合えたりする関係性が重要でした。

一年間を通して、保育者それぞれが一人の子どもに焦点を当てて、その子との関わりを中心に自身の保育や環境の変遷を記録し、他園の保育者と事例の共有を繰り返す行うことで、それぞれの対応の「引き出し」のバリエーションを蓄積してきました。皆さんがこれから対応に困った時のヒントになる事例やお話がたくさん詰まった分科会になっています。

＊持ち物：筆記用具

2026年 1月29日(木)16:00～18:00 (受付15:30)

第8分科会 特別研究委員会1

開催方法：ハイブリッド（かながわようちえん会館／オンライン（Zoom）

定員：対面 100名（うち60名は今年度特研参加者枠）、オンライン 300名

講師：宮里 暁美 先生（お茶の水女子大学アカデミック・プロダクション寄附講座教授）

テーマ：身近な「素材」を活かして遊びを作り出す子どもたち

～環境を見直してみよう！変えてみよう！～

俯瞰図番号：E2

今年度の特研1は「素材」と「環境」に注目しました。

子どもたちが夢中になって遊ぶ中で、「素材」はどのように活用されているのか。子どもたちの「面白い」「こんなことができたよ」を生み出すきっかけとなった「素材」はどのようなものか。そしてその「素材」はどんな環境にあるのかという視点で5月からグループで語り合ったり、保育園に見学に行ったりしました。

グループごとに「子どもの声を取りいれてみよう」「素材探しの旅」「わくわくした保育」「身近な素材」「子供の遊びを見守る」「素材を通した子どもたちの大発見」などのテーマのもとで子どもが遊ぶ姿を記録し、自分たちの保育を振り返りながら語り合い、素材の魅力を味わっているところです。

分科会当日は、これまでのグループごとの語り合いをポスターという形でまとめ、見ていただきたいと考えています。身の回りにある素材の魅力を参加者の皆様と一緒に再発見できたらと考えています。

＊持ち物：特になし

2025年度横浜市幼稚園教育研究大会分科会

2026年 1月30日(金)16:00～18:00 (受付15:30)

第9分科会 特別研究委員会2

開催方法：対面（TKPガーデンシティ横浜 ホールA）
定員：150名（うち55名は今年度特研参加者枠）

講師：三谷 大紀 先生（関東学院大学教育学部こども発達学科准教授）

テーマ：子どもとの対話を対話しよう～子どもの主体性を尊重した保育の充実を目指して～

俯瞰図番号：B2

「子どもとの対話」とは、目の前の子どもが何に興味・関心を持ち、どんな楽しみや問いを感じているのかを共に考え、子どもの探求を支え・応えることを意味します。特別研究委員会2では、参加者同士が写真を持ち寄り対話したり、実際に他園の保育環境を見学したりして、多様な見方や関わりを考えてきました。発表当日は「環境構成を何か工夫したい!」、「保育をより面白くしたい!」、「でも、実際にやるとなると、何から手を付けたらよいか悩んでしまう」等々、どんな人でも大歓迎です。誰にでもチャレンジしたり、工夫したり、他の参加者に貢献したり、できることが必ずあります。子どもや保育について語り合い、保育をより楽しく、面白くするヒントを掴んでいくなかで、結果としてそれぞれの参加者や園が、「子どもの主体性を尊重した保育」をより充実させていく糸口になればと願っています。発表は、事例を用いたミニシンポジウムと、特別研究委員会2のメンバーによるポスターセッションを行います。

＊持ち物：筆記用具・メモ帳

対面開催の会場

熊猫（パンダ）幼稚園 体育館

横浜市中区吉浜町2-66（石川町駅前）

かながわようちえん会館

横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス アネックス5F

関内新井ホール

横浜市中区尾上町1-8 関内新井ビル11F

神奈川県総合薬事保健センター

横浜市磯子区西町14-11

横浜市技能文化会館

横浜市中区万代町2-4-7

旭公会堂

横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12

TKPガーデンシティ横浜 ホールA

横浜市神奈川区金港町3-1 コンカード横浜 2F

※詳細な地図は2次案内でお知らせいたします。

【問い合わせ】 公益社団法人横浜市幼稚園協会

〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25

横浜ポートサイドプレイスアネックス5F

TEL:045（534）8708 / FAX:045（453）1120

info@kids-yokohama.or.jp